

# 7ブロック(栗山)

## 2年ぶりに優勝

### 第20回横芝町民駅伝競走大会



晴天に恵まれた1月16日、新春恒例の横芝町民駅伝大会が開催され、中台桜井商店前から屋形「海の子どもの国」前までの15・15km、10区間に分けたコースを、13ブロックが地区の名譽をかけ、競い合いました。

沿道には、小旗を持った応援のみなさんが大勢詰めかけ、その声援の中を選手が力走。

レースは、中盤から7ブロックと2ブロックのトップ争いと

なりましたが、2ブロックに32秒の差をつけてゴールした7ブロックが、2年ぶりに優勝を果たしました。

また、今年は第20回の記念大会ということで、閉会式では1位から6位までの各ブロックへ、トロフィーが贈られました。



2年ぶりに優勝を果たした7ブロックのみなさん

●主な大会結果

優勝 7ブロック(栗山)

準優勝 2ブロック(取立・長倉・姥山・遠山)

第3位 6ブロック(東町)

- 区間賞(一)内はブロック
- 1区 北原 慎也(4)
  - 2区 園田 信一(5)
  - 3区 伊藤 照章(2)
  - 4区 石橋 重昭(6)
  - 5区 桜井 裕亮(5)
  - 6区 佐久間裕介(8)
  - 7区 鈴木 利実(12)
  - 8区 佐野 恵子(2)
  - 9区 石橋八重子(1)
  - 10区 萩本 稔(4)
- 区間新記録
- 6区 佐久間裕介(8)
  - 早川 保明(11)
  - 9区 石橋八重子(1)

—敬称略—

# 僕の、私のたこ 天までとどけ!

## 新春子どもたこ上げ大会



大空高くどこまでも

1月14日、公民館と青少年相談員連絡協議会(伊藤善夫会長)の共催による、新春子どもたこ上げ大会が青空のもと、屋形海岸で行われました。

この大会は彦一だこやダイヤだこ、角だこなどの手作りだこを持ち寄り、高さとデザインを競い合うもので、なかには12月23日のたこ作り教室で作った、角だこで参加する子も見られました。

子どもたちは、少しでも高く飛ばそうと、必死に砂浜を走りまわります。すぐに上がる子、ぐるぐる回転してしまふ子、なかなか上がらない子—手作りだけに、それぞれ個性が出ていましたが、最後にはほとんどのたこが上がっていたようでした。

また、たこ上げのあとには宝さがしや甘酒のサービスもあり、子どもたちにとって楽しい一日となりました。

その先の苦労見えねば正月は未知なる年への憧れを持つ

吉岡 信子

くつきりと浮かび富士を車窓よりあおぎつつ行く大山神社へ

池田 春江

にぎにぎと大漁旗に船飾るふるさと伊豆の港の正月

西山満里子

子等の顔思ひ浮かべて好物の御節料理を重に詰めゆく

秋葉 悦子

曾孫二人達で育ちゆく事を感謝しながら初日を拝む

秋葉 とく

水平線を茜に染めて昇りくる初光を拝す九十九里浜に

津田 若菜

すれ違ふ車の窓より投げられる友の笑顔は心に温し

武田 立子

来る年も健やかなれと注連縄を纏ひゆく十指に力がこもる

萩原 信一

古い母と年の始めを寿ぐと星あるみちを鎮守に向ふ

掛川 友代

何ひとつ昨に変わらぬ朝なれどうか新酒をくみて祝ぎあふ

宇井 ちい

六人の家族ベランダにうち揃ひ総野を昇る初日を拝す

選者 斎藤つね子

